

New!

鉄筋と鉄筋を強固に緊結する金物

建設資材のメーカー商社

KSアーマー 1916

PAT. P



面倒な ~~溶接~~ ~~番線~~ は一切不要!!



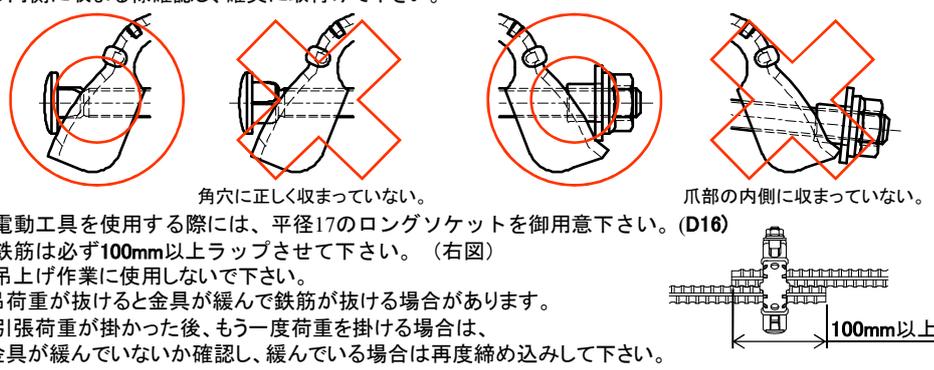
- 1 ガッチリ締まる!**
ナットを締めると本体がしなやかに変形し、鉄筋を確実にホールドします。
- 2 狭い場所でもOK!**
ボルトを引掛けて引き寄せる構造の為、狭い場所でも取付け出来ます。
- 3 取付けカンタン!**
ナットを締めるだけ、面倒な番線結束や溶接に比べ、格段に効率があります。

適応鉄筋径	D19×D19 D16×D16 D19×D16
ナット締付トルク	35~40N・m
最大引張荷重	※9.8kN
入数	50個
梱包質量	12.5kg

取付例



- ⚠ 注意事項**
- ※社内強度試験データを基に設定した破断強度の目安であり、許容強度(保証値)ではありません。現場条件、鉄筋の取付状態(節、リブの位置)、鉄筋の性状(種類、メーカー等)によっては強度が大きくバラつく恐れがある為、強度試験成績書(裏面)を基に設計強度を設定することをお勧めします。
 - ナット締付トルク (35~40N・m) は厳守して下さい。(トルクレンチを推奨) 締付が不足すると強度が大きく低下する恐れがあります。
 - 鉄筋の節が山と山で当たる状態では使用しないで下さい。(右図) 鉄筋がずれた時に金物が緩み、鉄筋が抜ける恐れがあります。出来るだけ鉄筋の節と節を噛み合わせて使用して下さい。
 - 竹節の鉄筋にのみ対応します。規格外の鉄筋には使用しないで下さい。
 - 角根ボルトの四角部が本体の角穴に正しく収まる様に、また、スリーブナット(平座金)が本体の爪部の内側に収まる様確認し、確実に取付けて下さい。



- 電動工具を使用する際には、平径17のロングソケットを御用意下さい。(D16)
- 鉄筋は必ず100mm以上ラップさせて下さい。(右図)
- 吊上げ作業に使用しないで下さい。
- 吊荷重が抜けると金具が緩んで鉄筋が抜ける場合があります。
- 引張荷重が掛かった後、もう一度荷重を掛ける場合は、金具が緩んでいないか確認し、緩んでいる場合は再度締め込みして下さい。

株式会社 国元商会

本社 〒538-0041 大阪市鶴見区今津北3-4-27
TEL(06)6962-8800 FAX(06)6962-8920
URL: http://www.kunimoto-s.co.jp

東京支店 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-19-38
TEL(03)3252-8001 FAX(03)3252-8181

九州営業所 〒812-0007 福岡市博多区東比恵3-24-5
TEL(092)413-6880 FAX(092)413-6888

札幌営業所 〒003-0030 北海道札幌市白石区流通センター6-2-40
TEL(011)896-8180 FAX(011)896-8170

沖縄出張所 〒900-0013 沖縄県那覇市牧志2-17-27
TEL(098)988-3267 FAX(098)988-3268

取扱店

現場施工例（ボックスカルバート）



コンクリート側圧による進行方向の鉄筋ズレ防止

